学校・教育機関向け

多様な子ども・学生が育つ、学びの環境づくり。

教職員研修と、学びを支える動画・教材



「なぜできない？」から「何があればできる？」へ

学習や対人関係でのつまずきが目立つとき、その子ども・学生の興味や得意なこと、強みが見えにくくなっている場合があります。

発達特性によって、見通しを立てること、説明の意図の理解、人とのやり取りに苦手さがある場合があります。失敗が重なると自信を失い、質問・相談や挑戦をためらうこともあります。心身の不調や生活背景も含め、困りごとの背景は一人ひとり異なります。

児童期から成人の就労・職場定着までの実践経験をもとに、本人への働きかけと学習環境の調整を考え、明日からの教育実践につながる研修をご提案します。

こんな場面はありませんか？

- 何度伝えても同じことを繰り返す／指示がうまく伝わらない
- 課題・提出期限・予定の管理が難しい／なかなか着手できない
- 分からなくても質問できない／困っていても相談につながらない
- 集団活動、人間関係、実習などでつまずきやすい
- 失敗が重なり、自信を失って、活動や人との関わりを避けている
- 必要な配慮をしながら、自分で取り組む力も育てたい
- 進学・就職後を見据え、学校で育てる土台を整理したい

研修で大切にする視点

知る
特性・強み・課題・背景

見る
本人と学習環境のズレ

調整する
双方でできる工夫を試す

対面研修から、動画と教材を使った実践へ

動画シリーズ「学びと暮らし」とワークシートを、事前学習・研修後の振り返り・日々の指導に組み合わせます。

支援・研修のご相談｜合同会社コンパス（今井）

TEL 0566-70-8620

テーマ・対象・時間はご相談ください。実施回数、動画・教材の提供・制作等の対応範囲は、ご相談のうえ契約内容に応じて定めます。

学校の課題に合わせて選べる、6つのテーマ

講義・グループワーク・事例検討を、対象や現場の課題に合わせて。

1 **多様な子ども・学生が育つ教室づくり**

診断の有無にかかわらず、行動だけで判断せずに、発達特性や心身の状態、生活背景、強みを捉え、本人に合う支援を考えます。

2 **「なぜできない？」から「何があればできる？」へ**

指示、見通し、質問・報告、予定管理などの困りごとに対し、伝え方や手順、道具を工夫して、理解し取り組める方法を考えます。

3 **本人 × 環境　「ズレ」をどう調整するか**

家庭・学校・実習先・職場との関係を捉え、周囲が調整できることと、本人が準備・工夫できること、助けを求める方法を整理します。

4 **失敗経験から、安心して「できた」を重ねる支援へ**

不安や自信の低下、活動を避ける背景を理解し、小さな成功経験と振り返りを通して、自己理解や気持ちを整える方法につなげます。

5 **学校生活から育てる　社会生活・就労の土台**

時間・期限を守る、質問・確認・報告・相談をする、健康や生活を管理するなど、進学・就職後にも活かせる力を考えます。

6 **具体的なケースから考える教職員研修**

学校で生じている困りごとを事前に伺い、個人が特定されない形で整理します。事例検討やグループワークで、現場で試せる対応を考えます。

対象・形式

対象　高校・専門学校・大学等を中心に、私立中学校などにも対応
形式　講義／グループワーク／事例検討
対象・時間・学校の課題に応じて内容を組み立てます。

実施例：専門学校 教職員研修

多様な学生が育つ教室づくり「知っている」から「できる」へ

講義とグループワークで、学生理解から具体的な工夫、将来の土台づくりまで。

支援・研修のご相談｜合同会社コンパス（今井）
TEL 0566-70-8620

テーマ・対象・時間はご相談ください。実施回数、動画・教材の提供・制作等の対応範囲は、ご相談のうえ契約内容に応じて定めます。

実践から見えてきたことを、次の支援へ

本人の納得と、小さな「できた」を次の力につなげる。

現在、小学生から高校生まで、一人ひとりのニーズに応じて、コンパスで制作した教材やSSTを活用しています。見通しや手順、場に応じた言動を具体的に伝え、小さな実践を重ねて「できる」を増やし、自分に合う行動の型を身につけられるよう支えています。

学校・教育機関、医療、職業訓練、委託就労支援事業、就労移行支援などで、学生時代のつまずき、卒業・就職後の生活の不安定さ、長期のひきこもりや通院、退職・転職などを経験した方も含め、生活の安定から就労・職場定着まで支えてきました。

目の前の「できない」だけでなく、経過と環境を見る

本人の思いや経験を丁寧に聴き、失敗による不安や自己否定感も受け止め、経験の捉え直しと、できていることへの気づきを支えます。

- どこでつまずき、何が繰り返されてきたか
- 本人の特性・強み・課題と、興味や希望は何か
- 家庭・学校・実習先・職場のどこに、本人とのズレがあるか
- 周囲で調整できること、本人が準備・工夫できることは何か
- どの場面で支援が必要か／より力を発揮しやすい環境はどこか

学びを、日々の実践につなげる動画教材

動画シリーズ「学びと暮らし」

21テーマを、本人・教職員・支援者・家族などの立場に合わせて。1・3・5・10分版に加え、専門学校・大学生向けの20分講義、ワークシート、教員用進行案、確認問題も用意しています。



学校での活用例

動画で質問・相談や予定管理を学ぶ → ワークシートで自分の場面を考える → 日常で試し、教職員と振り返る。

児童向け教材の活用

気持ち・質問・順番・切り替えなどを、説明・練習、ロールプレイ、記録、なぞり教材で確認。本人に合う参加方法を選びます。

知る → 見る → 調整する → 経験する → 次に活かす

本人の希望と今の状態を踏まえて目標と進め方を一緒に考え、反応を確かめながら方法を見直します。安心して取り組み、振り返る経験を、自信や自己肯定感、次への意欲へ。相談する力や自分に合う学び方・対処方法を育て、進学・就職後にも活かせるよう支えます。

福祉サービスの利用の有無にかかわらず、学校での学びと将来への備えを支えます。

支援・研修のご相談｜合同会社コンパス（今井）
TEL 0566-70-8620

テーマ・対象・時間はご相談ください。実施回数、動画・教材の提供・制作等の対応範囲は、ご相談のうえ契約内容に応じて定めます。